

2016年2月1日 全5頁

【統計情報】景気が見えるグラフ3 2 (2016年2月号)

データバンク課

[要約]

■ I. 国内景気

GDP統計／実質成長率……………2次速報で前期比プラスに上方修正
 鉱工業生産指数……………前月比1.4%減で2カ月連続低下
 日銀短観／業況判断DI……………実績は、大企業1%⁺引ト低下、中小は横ばい
 景気動向指数CI……………11月は両指数低下
 機械受注統計……………前月比減少、前年比ではプラス圏
 消費総合指数……………11月は低下
 貿易統計……………収支はわずかながら黒字
 輸出数量指数……………12月はいずれも低下
 新設住宅着工……………ほぼ前年並みの水準で推移
 首都圏マンション販売……………12月は前年比で大幅減
 消費者物価・企業物価指数……………コアCPIは前年比+0.1%
 マネーストック……………マネーストック伸び率低下続く
 完全失業率……………3.3%で横ばい
 有効求人倍率……………1.27倍に上昇し24年ぶりの高水準
 企業倒産件数……………移動平均で前年並みに
 日銀短観／雇用人員判断DI……………大企業の不足感はほぼリ・マンション前の水準に

■ II. マーケット

為替レート	実効為替レート
日米株価指数	中国・ブラジル株価指数
日米欧政策金利	日米独国債流通利回り
新興国政策金利	商品指標（原油・金）

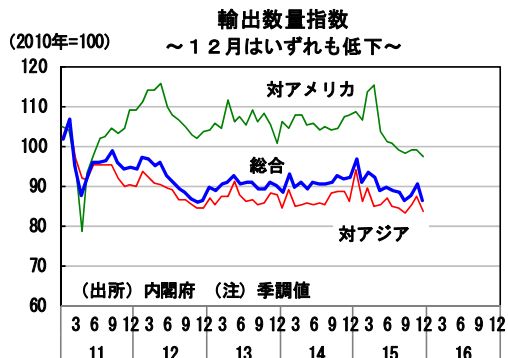
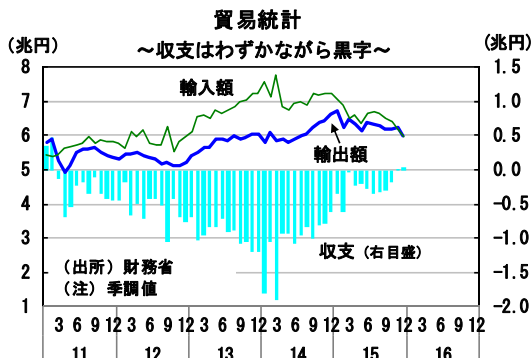
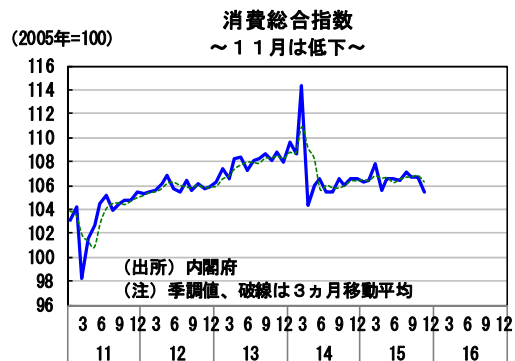
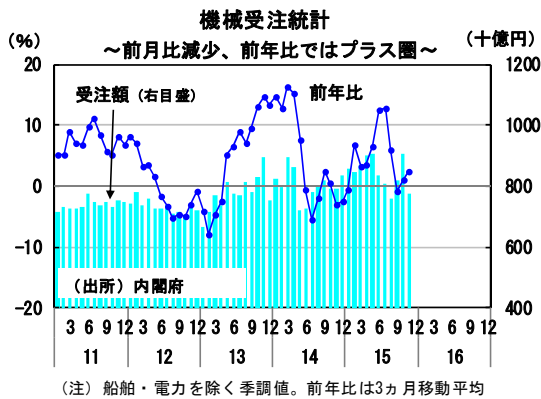
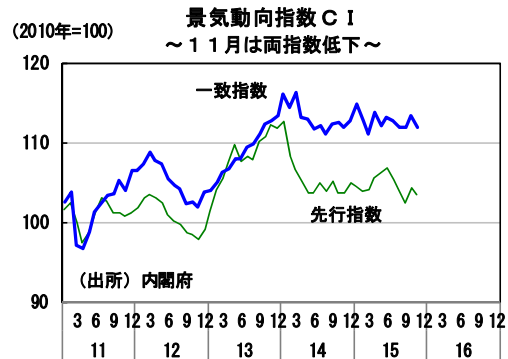
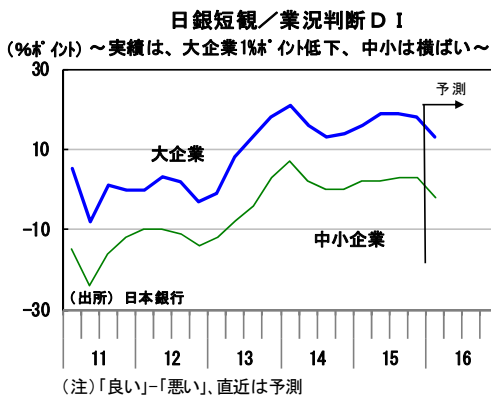
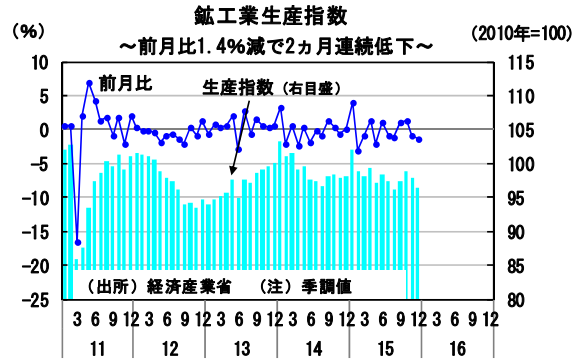
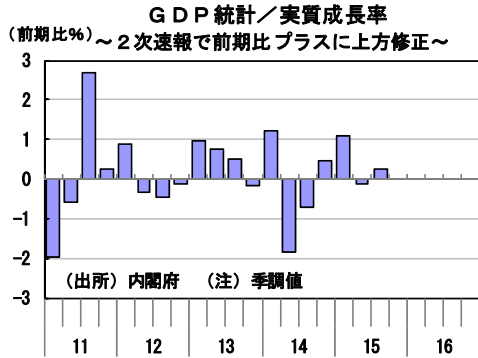
■ III. 海外経済

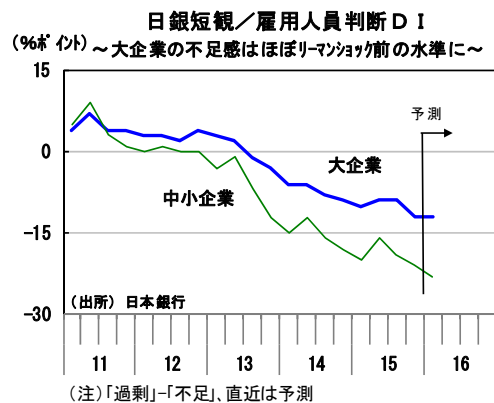
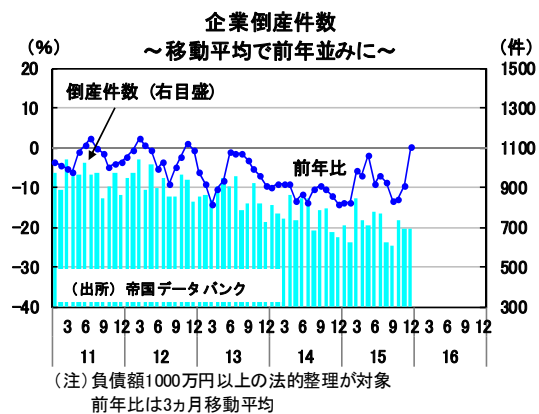
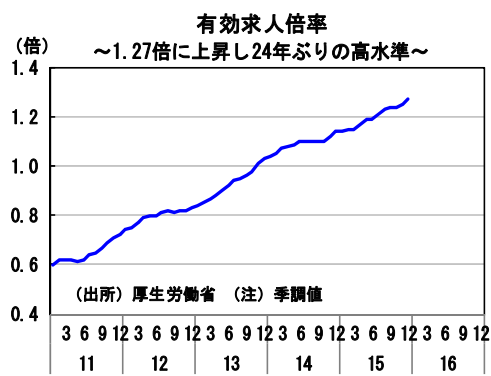
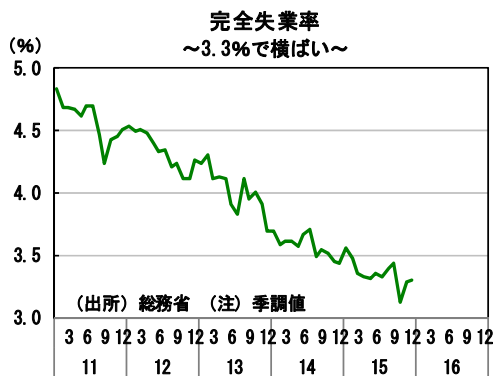
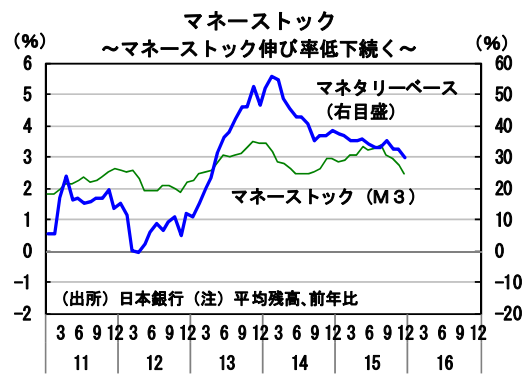
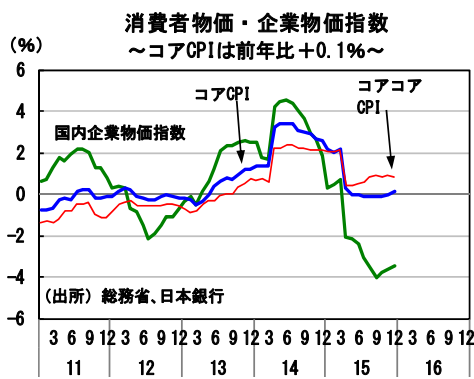
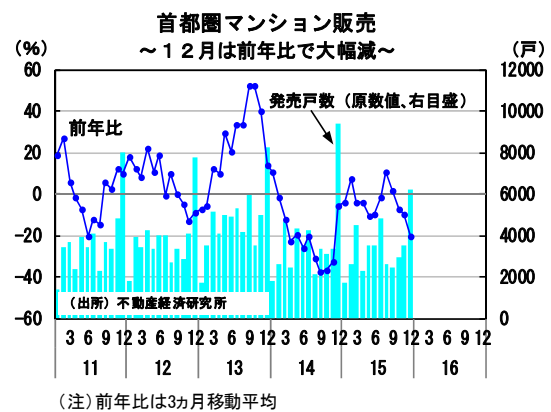
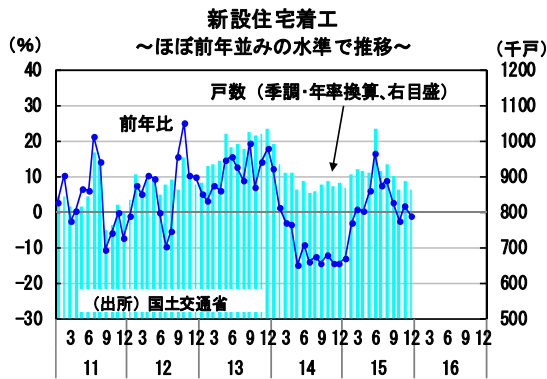
米国GDP／実質成長率……………4Q速報値は+0.7%に減速
 米国雇用統計……………12月の雇用者数は29.2万人増
 米國小売売上高……………12月の全体は、前月比-0.1%
 米国PCEデフレーター……………11月のコアデフレーターは+1.3%
 中国GDP／実質成長率……………4Q、伸び率+6.8%で2期連続鈍化
 中国鉱工業生産……………12月は+5.9%
 中国消費者物価指数……………12月の全体は+1.6%
 中国PMI景気指数……………12月は49.7、5カ月連続で50割れ

当資料は1月31日までの公表データで作成しています。

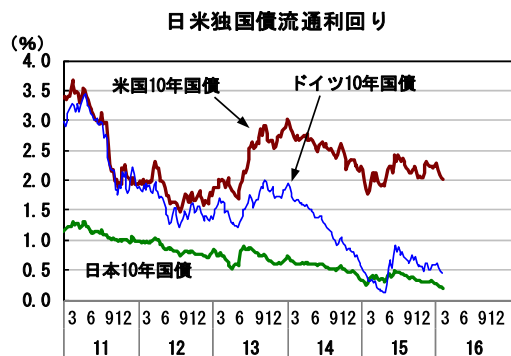
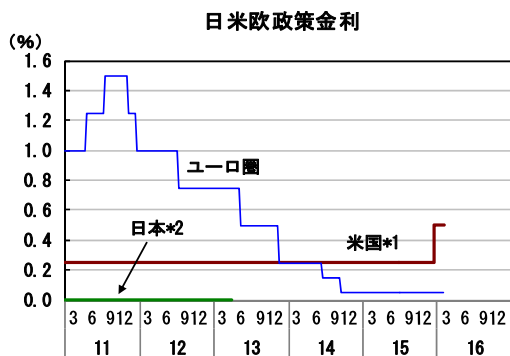
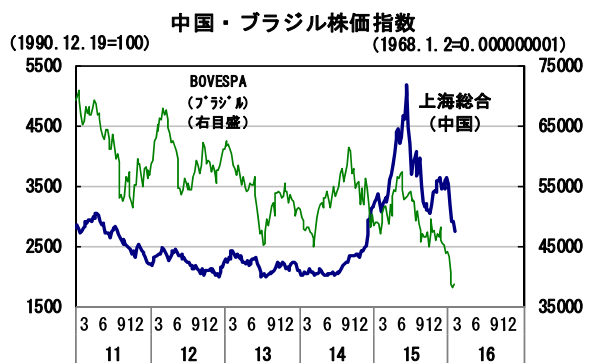
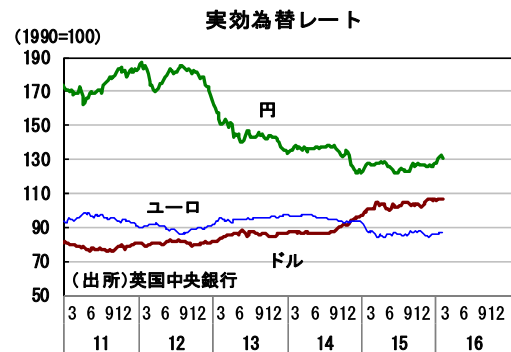
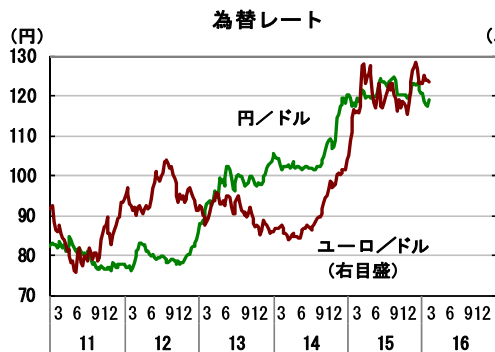
* 大和総研のウェブサイトでは、当レポートの関連データ集も公開しております。ご活用頂ければ幸いです。
<http://www.dir.co.jp/InfoManage/datarasc-s.html>

I. 国内景気

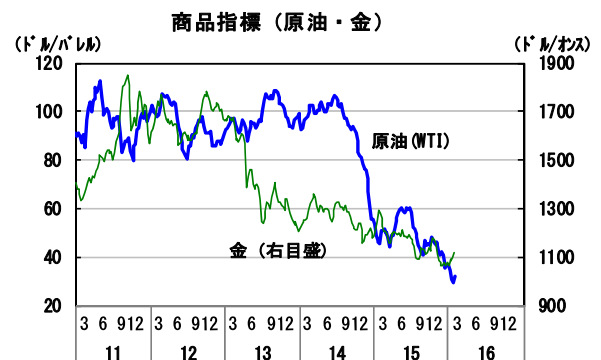
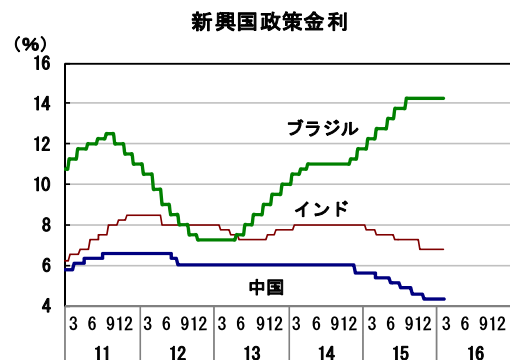




II. マーケット



*1)米国 2008/12より0.00%~0.25%、2015/12より0.25%~0.50%
 *2)日本 金融市場調整の操作目標をマネタリーベースへ変更(2013/4)



(出所) 当頁、全グラフのデータは、各国証券取引所、各国中央銀行、日本経済新聞社等の公表データです。

Ⅲ. 海外経済

